

「柏原小学校の史跡活用取組」

1. 学校名	東串良町立柏原小学校
2. 学年・人数	6年生 16人, 3・4年生 26人, 計42人
3. 日時・場所	(1) 学習会等の日時・場所 令和6年6月7日(金) 6年生 唐仁古墳群の見学 令和6年6月14日(金) 3・4年生 唐仁古墳群の見学
4. 活用に取り組んでいる史跡の名称・時代・特徴について	(1) 名 称 唐仁古墳群(とうじんこふんぐん) : 古墳時代 (2) 特徴等 唐仁古墳群は、前方後円墳3基、円墳127基からなる古墳群で、南九州の古墳文化を代表する古墳群である。中心にある、唐仁古墳群1号墳(大塚古墳)は全長が140mを超える前方後円墳で県内では最大、九州でも3番目に大きな規模を誇る。
5. 活用の取組において地域との連携や工夫した点等	学習会当日は、東串良町教育委員会社会教育課から唐仁古墳群について丁寧な説明があった。東串良町では、本物の遺跡や遺物に実際に触れる機会をつくっている。
6. 取組の様子(研究発表等)	見学の様子(6年生) 見学の様子(3.4年生)
7. 感想・意見 (参加児童生徒・保護者・保存会・教員等)	【児童】 ・ 実際のものに触れることができてよかった。 ・ 古墳に興味を持つことができた。